

東洋学研究情報センター運営委員会議事要旨

日 時 平成24年2月9日(木) 15:00～16:00

場 所 東洋文化研究所大会議室

出席者 柳澤委員長、園田、名和、池本、小松、村田 各委員
羽田センター長

欠席者 加藤、小長谷、水野、宮治、宮嶋 各委員

オブザーバー 廣田 東洋学研究情報センター委員
武田事務長、高橋副事務長、押木係長

議事に先立ち、羽田センター長より、次のとおり説明があった。

出席予定だった委員が、用務で遅れるか、場合によっては欠席するかもしれない。その場合は委員の出席が過半数に満たないこととなるため、この場を懇談会の場とし、その後メール審議で最終的な結果を出すということにさせていただきたい。

また、園田委員から懇談会の司会を務めさせていただきたい旨の発言があった。

次に改めて、羽田センター長から挨拶が行われ、園田副センター長から配付資料の確認が行われた。確認中、遅れていた委員が到着し、委員会が成立した。(以後、司会進行役は柳澤委員長が行うこととなった。)

柳澤委員長から前回の議事要旨は議事終了後に確認させていただきたい旨発言があった。

(議事)

1 平成24年度公募プロジェクトの審査について

柳澤委員長から、配付資料に基づき説明があり、その後、概ね次のような議論がなされた。

○ 新規課題採択を決めるにあたり、応募課題3件のうち複数のC判定(採用するに値しない)があった1件について採択するか否かについて。

(C 判定の多いものは採択しなかったが多かったが倣う必要はない。重要なテーマではあるがテーマが大きすぎる、準備不足などの意見があった。)

○ 継続課題(2件)については採択するか否か

(2件とも総合点に問題がない)

議論の結果、特に問題のない新規課題2件と、継続課題2件について、採択することとした。

2 東洋学研究情報センター運営委員会規則の改正について

園田委員から、配付資料に基づき説明、概ね次のような議論がなされた。

○運営委員にセンター長(所長)を加えることについて。

(今までは諮問の目的でセンター長(所長)が運営委員会に出席していた。運営委員会の場では、センターと所の関係に関する質問等が多いので、センター長(所長)が発言し、討論に参加することが必要であろうと、羽田センター長、次期の大木センター長もお考えである)

(ほかの拠点組織も大体責任者(所長)が運営委員に入っている。)

議論の結果、改正(案)のとおり承認された。

3 来年度の委員について

園田委員から、小松委員、水野委員以外については基本的には現在のメンバーで継続したい旨の説明があり、了承された。年2回の開催時期についても6月、2月の時期で開催することが確認された。

次いで、前回の運営委員会の議事録が承認された。

4 その他

1)名和委員より、公募プロジェクトの最終報告のフォーマットについてはどのようにするのか、と確認があった。

園田委員より、特にフォーマットは決めずに最低限、その研究期間の成果を的確に報告いただければよいのではないかと。あまりずさんである場合には、リライトをお願いするということではいかか、と発言があった。特に異論はでなかった。

2)村田委員より公募プロジェクトの応募件数が少ないとの意見があった。

3)小松委員より公募プロジェクト採択の可否の際に、評価のコメントを付す(開示する)ことについて意見があった。

意見交換の結果、所内のセンター委員会で議論し、次回の課題採択の際に検討することとなった。

最後に、羽田所長から閉会の挨拶があった。

以上